

せんなん感染症情報 8月号

宮城県感染症発生動向調査 第28週～第33週より（令和2年7月6日～令和2年8月16日）

宮城県仙南保健所

仙南保健所管内の全数報告疾病

令和2年7月6日～令和2年8月16日

- 1類感染症：報告なし
- 2類感染症：結核（無症状病原体保有者）
男性1名、女性1名
- 3類感染症：報告なし
- 4類感染症：報告なし
- 5類感染症：報告なし

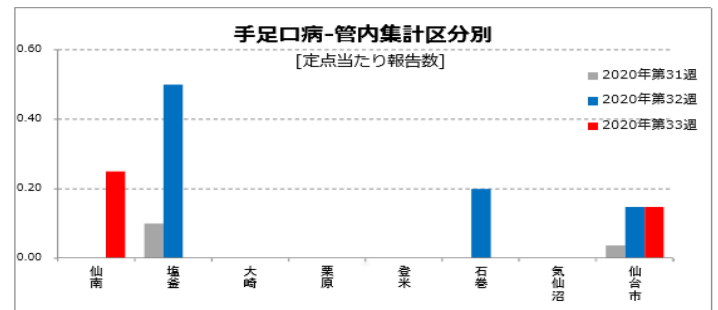
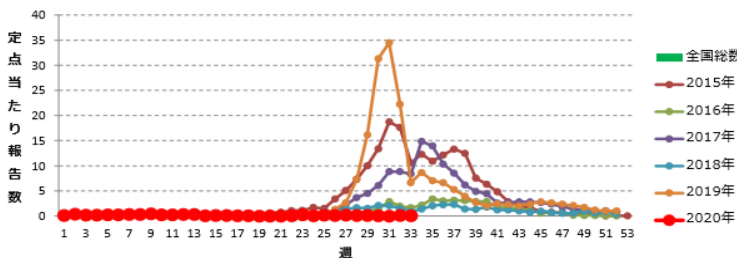
仙南保健所管内の感染症警報・注意報

第33週現在、仙南保健所管内で警報・注意報の発令はありません。

手足口病とは

手足口病は、口の中や、手足などに水疱性の発疹が出る、ウイルスの感染によって起こる感染症です。子どもを中心に、主に夏に流行します。

手足口病



【病原体】コクサッキーA16, A6, エンテロウイルス71

【感染経路】飛沫感染, 接触感染, 糞口感染（便の中に排泄されたウイルスが口に入って感染）

【潜伏期間】3～5日

【主な症状】口の中, 手のひら, 足底や足背などに2～3mmの水疱性発疹

発熱は約3分の1にみられますが, あまり高くない(38℃以下)ことがほとんど

【合併症】ほとんどの発病者は数日間の内に治る病気ですが, まれに髄膜炎, 小脳失調症, 脳炎などの中枢神経の合併症のほか, 心筋炎, 神経原性肺水腫, 急性弛緩性麻痺など

■ 手足口病にかからないために・かかったときは

【手足口病にかからないために】

- 1 食事前や排泄後, おむつ交換の後など, こまめに石けんと流水による十分な手洗いの徹底
- 2 家族や身近な方が感染した場合は, タオルの共用を避ける
- 3 乳幼児がよく触れる場所やおもちゃなどの消毒をこまめに行う

【手足口病にかかったときは】

手足口病に特效薬はなく, 特別な治療法はありません。また, 基本的には軽い症状の病気のため, 経過観察を含め, 症状に応じた治療となります。しかし, まれに合併症などが起こることがあるため, 以下の症状がみられた場合は, すぐに医療機関を受診しましょう。

- 高熱が出る
- 嘔吐する
- 視線が合わない
- 呼吸が速くて息苦しそう
- ぐったりとしている
- 発熱が2日以上続く
- 頭を痛がる
- 呼びかけに答えない
- 水分がとれずにおしっこが出ない
- など

御意見・御質問などは仙南保健所疾病対策班までお願いします。 電話：0224-53-3121 FAX：0224-52-3678
この情報は、宮城県仙南保健福祉事務所HP (<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sn-hohuku/>) にも掲載してあります。
もっと詳しく知りたい場合は、宮城県保健環境センターHP (<http://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/>) まで。